

さあ、始まります。



7月6日(火)8:35全校一斉放送が始まりました。声の主は生徒指導部長。静かに、でも力強く次のように語りかけました。

「6月16日に行った校則についてのアンケートの集計結果を本日各教室に掲示したいと思います。そこには香芝北中学校の生徒として一人ひとりの思いが書かれていました。1つ1つ読ませてもらって、正直納得する内容やハツとする言葉があって私自身もすぐ考えさせられました。なぜそれが必要なのか、他の可能性はないのか、と

いうことをいろんな価値観で考えるきっかけになりました。ただ、本当に自分の事として責任を持って捉えてくれているのか、真剣に思いを伝えてくれているのか、正直なところ伝わってこない人がいました。本当にすごく残念でした。そこでみなさんにもう一度問いかけます。今後校則の検討についての時間は必要と思っていますか？校則の検討はみんなの今後に意味のあるものになると思っていますか？声を上げて現実が変わらないと思っていますか？。それとも一つ。校則について変更する必要がないという考えを示してくれた人に理由を書いてもらう欄を設けていませんでした。今回必要がないと答えてくれた人の意見も聞きたいと思えます。実際に55.6%の人が校則について変更する必要がないという考えを示してくれています。その人たちの思いや具体的にこうしたいとアンケートに書いてくれた人の思い、自分の事として責任を持って考えてくれる人の思い、みんな一人ひとりの思いを大切にしたいと思っています。今週の金曜日に各学級の代表者とみんなの声を参考にして相談する時間を取りたいと思えます。今から配布する用紙にナマの声として届けてくれたら嬉しいです。強制ではありません。」



この放送を聞いてみんなはどう感じたかな。放送中、廊下を歩いてみました。すべての教室の様子を見たわけじゃないけど、みんな真剣に耳を傾けていたように感じました。

その後、再度書いてくれたナマの意見を担当の先生がまとめてくださいました。近いうちに教室に掲示されますが、「変更の必要がない」と考えている側の意見が多数出されていました。1つ1つ興味深く目を通させてもらいました。「どうせ、言ったところで変わりっこない。」的な声は1つありません。イコールそう考えている人がいないという風にはならないとは思いますが、ネガティブな考え方ではなく、現状

をかなりポジティブに受け止めている人が多いんだなあという感想です。では出された声の代表的なものを挙げてみますね。

- ・今の校則で不自由なく生活できているから。十分楽しいから。
- ・今の学校生活を快適に過ごせているから。不便と思ったことがない。
- ・今の校則に納得しているから。
- ・校則のルールにあわせて学校生活をすれば、何もわるいことはないと思うから。不満はありません。
- ・今の校則自体にとっても満足しているから。適切だと思う。
- ・変更したいことがないから。
- ・社会に出たら厳しいことは当たり前だし、中学校は社会に出るための大人になるための練習である。
- ・今でもルールを守っている人がたくさんいるから。
- ・変更したら学校が乱れていってしまうから。身だしなみが悪くなってしまう。
- ・校則を少しでも緩くしたら、調子にのる人が出てきそうだから。
- ・校則を守れていない人がいるのに変更して意味があるのかと思うから。

本日1回目の代議委員会を行ってまいります。出された意見をもとに熱心な話し合いが行われることを願っています。出席するみなさん、よろしくお願いしますね。

短時間で美しくなりました。～校区内清掃～



7月6日(火)放課後、1,3年生の整美委員、男子バスケット部をはじめボランティアのみなさん、先生方、総勢50人ぐらいで近隣公園の美化活動を行いました。この日は天気が良く、約1時間、街のために汗を流してくれました。パツと見た感じよく整備された公園ですが、「エッ、こんなところに突っ込んであるやん!」と見えないところに空き缶等が捨てられていました。それを1つ1つ丁寧に取り出してきていました。素晴らしい取組だと思います。



今後も継続していくことが大切ですね。参加してくれたみなさん、暑い中お疲れ様でした!